

トータス探偵事務所 代表者挨拶

自分はなぜ探偵という仕事をしているのか？

私は自分を表現することが苦手で、これまでたくさんの人に誤解されてきました。

なかなか本当の気持ちが伝わらない、ということに気が付き、伝えることをあえてしなくなりました。そうすると人の話が聞こえてくる、聞く姿勢が自然とできてきて、なぜか私に様々な相談事を持ち掛けてくるようになりました。

私は只々聴いているだけです。それでも相手は何か安心感が得られたのか、不安が軽減したように少し元気になって帰っていきました。

そのうちに相談に対して

「こうしたらどうですか？」

と提案やアドバイスをするようになると、徐々にそれが結果につながっていくようになりました。このような経験から、私は「人が笑顔になれるような仕事」「何かの問題解決のお手伝いをして、結果として喜んで頂けるような仕事がしたい！」「そういう仕事が、向いているのではないか？」と考えるようになり、探偵という仕事を始める事になりました。

それから探偵という仕事を始めて、10年以上になりますが、これまで沢山の方のトラブルを試行錯誤しながら、解決してきました。

「私へ相談にこられた方には、笑顔になってもらいたい！」

という思いで、続けてきました。

私へ相談に来られた時は不安と精神的な疲れから、暗い顔をしていた人が、調査が終了して報告をした時には、笑顔になって感謝していただける。

その瞬間に私は、

「世の中には様々な仕事があるが、探偵という仕事は自分に合っていて、誇りに思うと同時に天職だ」と感じています。

【ご依頼者さんが「どうして・なぜ」探偵に依頼しようと思ったのか？誰の為に依頼するのか？】を明確にし、最終的にどうすれば解決できるのかをアドバイス、時には一緒に考えていきます。

探偵業界を変えていきたい、探偵選びで失敗して欲しくない

皆さんが想像・思い描く探偵はどんなイメージですか？

「怪しい」「胡散臭い」「調査料金が高いんじゃないか」「ちゃんと調査してくれるのか」などを思ったり、想像したりすると思います。

確かに、数多く存在する探偵事務所の中には「調査料金が非常に高い」「ホームページや代表の言う事は立派だが、依頼をすると失敗や言い訳ばかりの探偵事務所」や「調査力がなく、他の探偵事務所に仕事を振って何もしない」「調査力が無いため、失敗してしまい調査結果とは違う報告」を行う探偵事務所もあります。

「探偵ってどこも一緒でしょ？」

そう思う方は、先ず電話をしてから直接会ってじっくりお話をしてみてください。

料金が高いから、安いからで判断するのではなく

「自分自信の人生をかけても良いのか？」

そのくらいの気持ちで、判断すると良いでしょう！

代表 二井野 翔太